

3 平成 29 年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	福祉マインドの育成を図り、手話の普及を進める。 生徒の主体的・協働的な学習活動を進めるとともに、教育の質と量の向上を図る。	授業の質と量の向上を図り、評価の信頼度を高める。	行事の実施時期等の見直しにより、授業時間を確保し、授業の質を向上させる。 定期テスト問題の共通化を進める。	授業時間を確保することで、生徒による授業評価が前年度に比べ向上したか。 各教科科目について、定期テストでの共通問題の占める割合が前年度に比べ増加したか。
2	生徒指導 支援	豊かな人間性と社会性を育み、一人ひとりに応じたきめ細かな支援をする。	規範意識を醸成し、授業を大切にしている態度を育成する。	新たに定めた指導方法に沿って、生徒を授業に取り組ませ、正しい身だしなみにさせる。	・全職員で統一して指導できたか。 ・授業の遅刻者が前年度に比べて減少したか。また、生徒の身だしなみが改善されたか。
3	進路指導 支援	生徒が自らの意志と責任で、よりよい進路選択ができるよう、進路指導計画の充実を図る。	的確な目標設定と、進路実現に向けた取組を進める。	外部英語検定試験や業者テスト、各種ガイダンス、インターンシップ等を通して、自らの進路選択に積極的に活用することをめざす。	・進路指導計画に基づき効果的な指導ができたか。 ・外部試験や各種ガイダンス等を進路選択に活用させることができたか。
4	地域等との 協働	地域との連携・協働を推進し、地域から愛される学校づくりを進める。	地域の防災訓練などへの生徒参加を活性化する。	地域と連携した防災教育、実践的な防災訓練のあり方を検討する。	地域と連携した防災訓練、災害時図上訓練などへの、生徒の参加数が前年度に比べて増加したか。
5	学校管理 学校運営	生徒が安心して通える、安全で信頼される学校づくりを進める。	清掃・整頓を徹底し、より良い学習環境を確保する。	校舎内外の清掃活動の徹底を図り、ゴミの分別を徹底する。	清掃活動・ゴミの分別を徹底し、より良い学習環境が確保できたか。